



元気いっぱい 笑顔いっぱい みんなで伸びる学校

物部小学校だより

令和5年5月19日発行

5月



校長室から

成長を待つ



ゴールデンウィーク前半は、夏日を思わせるほどの暑い日が続きましたが、土日は一気に寒くなったので、休み明けの子供たちの体調が心配でしたが、5月8日の欠席者は0人。全児童が登校し、元気な姿を見せてくれました。安全や健康に気を付けるといった、連休中の過ごし方がしっかりとできて、本当に素晴らしいことです。これも御家庭の御協力があったからこそです。感謝申し上げます。

さて、21日からは、二十四節気の小満です。小満とは、命が次第に満ち満ちていくこのことだそうで、万物が成長する力強さを感じる季節です。本校でも、1年生の朝顔の種まき、2年生の野菜の苗植え、3年生の花の種まき、そして全学年のサツマイモの苗植えと栽培活動がスタートしました。子供たちは、自分が植えた植物の世話をすることを通して、植物に親しみ、植物が成長する喜びや生命力などを感じ取ることでしょう。とはいえ、なかなか自分の思うようにいかないのが自然です。最近、「ああすればこうなる」と合理的で、しかも何でもスピードや効率が求められるため、待たなくてもよい社会、待てない社会になったと言われていています。それ故、育つことを『待つ』栽培活動は、そんな生活を送っている私たちに、失いがちな大切なことを気付かせてくれるような気がします。

『啐啄同時(そったくどうじ)』という言葉があります。『啐』は、雛が卵の内側からつつくこと、『啄』は、親鳥が卵の外からつついて殻を破ることです。親鳥のつつきが遅ければ、雛は窒息してしまうし、早すぎれば雛の準備ができないまま生まれてしまいます。絶妙なタイミングで、雛と親鳥の行いが一致するのが『啐啄同時』です。うまくいかないことがあるときには、「環境が揃う、機が熟す」のを待つことが必要なのかもしれません。毎朝一生懸命に水やりをしている子供たちの姿を見ながら、教育も子育ても子供の伸びようとする力を信じて、『待つ』ということも必要なのだと、改めて感じています。

最後になりましたが、家庭訪問では大変お世話になりました。また、貴重なお時間をありがとうございました。学校と家庭は子供を育てるための車の両輪です。健全な子供の育成のために今後も学校と家庭が連携して取り組んでいきたいと思っておりますので、よろしくお願ひします。

6月の主な行事予定

教育相談月間(6月)

7日(水)委員会活動

8日(木)内科検診

9日(金)2年生活科見学
6年社会科見学

12日(月)プール開き、口座振替日

13日(火)3年社会科見学

14日(水)～16日(金) 推譲募金

20日(火)弁当の日



21日(水)クラブ活動

22日(木)5年薬物乱用防止教室

26日(月)ホームページ更新週間(～30日)
子ども110番の家訪問(予備30日)

27日(火)小中連携研修会

28日(水)第1回学校評議員会

29日(木)4年社会科見学



活動の記録

【全校集会「どうぞよろしく、1年生」】

1年生から6年生の縦割り班で、「へびおに」をして遊びました。その後に、1年生に好きなものインタビューをしました。1年生は、「やきとり」「たこやき」「レモン」「ぶどう」など、元気に答えていました。上級生は1年生にとっても優しいです。これは、代々受け継がれてきた物部小のよさであり、誇りです。



【芳賀地区小学校陸上記録会】

晴天のもと、これまで練習を積み重ねてきた12名の児童が、記録会に出場し、十分力を発揮しました。

(結果)5年女子

100m 第1位(県大会出場)

6年女子

1000m 第5位



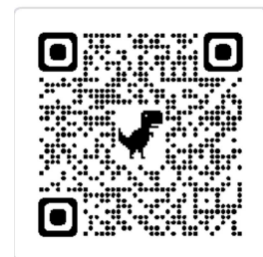
お知らせとお詫び

●読み聞かせボランティア募集●

月2回火曜日に、読み聞かせを実施しています。子供たちは大変楽しみにしています。一緒に活動して下さる方を募集しています。興味のある方は、教頭まで御連絡ください。

●学校のホームページQRコード●

こちらのQRコードから、学校の様子を御覧いただけます。ぜひ、御利用ください。



○学校だより4月の物部小教職員は、令和5年度の教職員です。訂正いたします。失礼いたしました。